



**糸田駅** 糸田駅スタート・ゴールで福岡県で2番目に小さい町内を散策します。ここに広がるのは弥生時代から豊かな水で稲作に恵まれた文化を育んできたイトヨキ田の道。遺物が物語るむかしと交流が生んだ史蹟に想いを馳せながら、今の糸田を歩いてみらん？

Spot 01



**伯林寺**  
境内に種田山頭火の句碑があります。

Spot 02



**井上陽水の歌碑**  
井上陽水の父は、陽水が生まれてまもなく糸田町で歯科医を開業し、陽水は1953年からデビューするまでの15年間を糸田町で過ごしました。その後、数々のヒット曲を生み出しました。糸田町では、午後5時になると街中に「夢の中へ」のメロディーが響き渡ります。(3ヶ月に1度曲が変わります)また、「憩いのひろば」には本人の承諾を得て、「夏まつり」の歌碑があります。

Spot 03



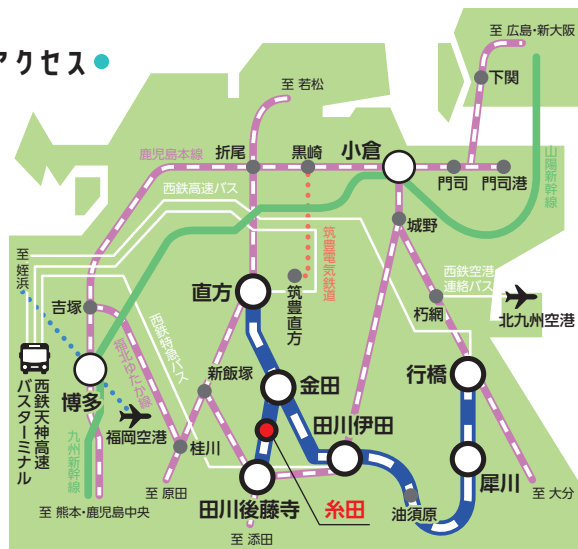
**糸田城址**  
鎌倉時代末期、豊前国守護(地方の軍事、警察などを担当する職)だった糸田貞義が居城したとされています。

Spot 04

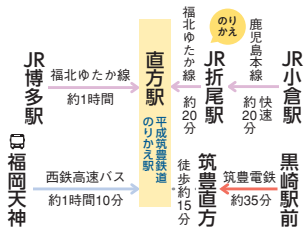


**金村神社**  
神社拝殿の天井には15枚の絵がはめ込んであります。これは「金村神社天井絵」といって、70センチ真四角の杉板の材料に虎・猫・鳥などの代表的な動物の絵や、花菖蒲や水仙などの草木画を取り混ぜて色彩鮮やかに描かれています。

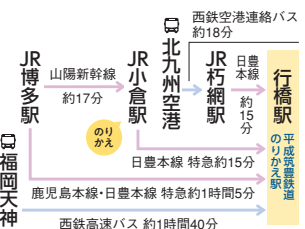
● アクセス ●



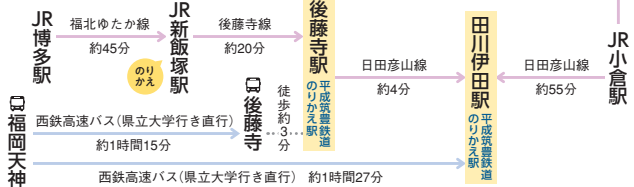
▶ 直方駅までのアクセス



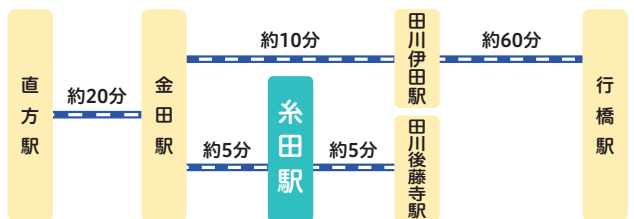
▶ 行橋駅までのアクセス



▶ 田川後藤寺駅・田川伊田駅までのアクセス



▶ 平成筑豊鉄道



糸田町

市町村おすすめコース編

・2023・

へいちく  
HEICHIKU WALK  
ウォーク

平成筑豊鉄道の駅を起点に沿線の史跡や見どころを訪ね歩き、季節の風を感じながら新しい発見をしてみませんか？

ウォーキングを始める前に

伸脚

浅い伸脚と深い伸脚をし、膝の裏側が伸びているのを感じましょう。

膝回し

膝頭に手を置き、膝が動いていることを確認しながら右回り、左回りと膝を回しましょう。

背中伸ばし

手を組んで肩の高さに伸ばし、腕を伸ばして背中中の筋肉を伸ばしましょう。

Pick up!

靴の選び方

- 材質  
軽く通気性の良いもの
- つま先  
指先が動かせる余裕があるもの
- 土踏まず  
中敷きで支える形のもの
- 足の甲  
締付けず紐で調整できるもの
- 靴底  
動きに合わせてしなやかに曲り、厚みがありクッション性の良いもの
- かかと  
しっかりとかかとを包み込むもの

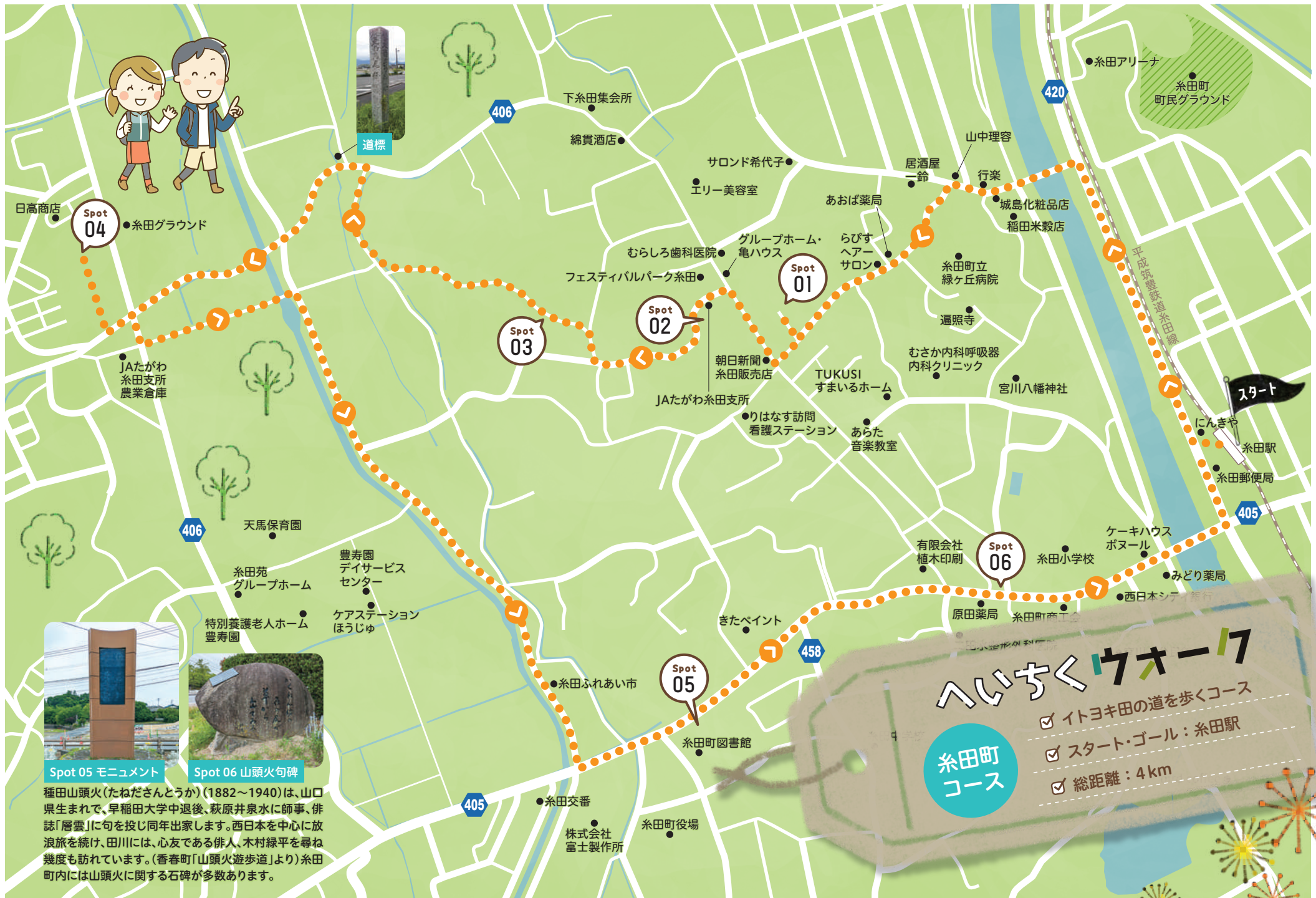


平成筑豊鉄道株式会社

〒822-1201 福岡県田川郡福智町金田1145-2  
TEL.0947-22-1000 <https://www.heichiku.net>



# HEICHIKU WALK at Itoda Town



**Spot 05 モニュメント**  
 種田山頭火(たねださんとうか)(1882~1940)は、山口県生まれで、早稲田大学中退後、萩原井泉水に師事、俳誌「層雲」に句を投げ同年出家します。西日本を中心に放浪旅を続け、田川には、心友である俳人、木村緑平を尋ね幾度も訪れています。(香春町「山頭火遊歩道」より)糸田町内には山頭火に関する石碑が多数あります。

**へいちくウォーク**  
 糸田町コース  
 ✓ イトヨキ田の道を歩くコース  
 ✓ スタート・ゴール：糸田駅  
 ✓ 総距離：4 km

